

科目の目標

学校教育目標	知識・技能		思考・判断・表現		学びに向かう力・人間性等		
	理解力	生活力	分析力	表現力	関心力	受容力	向上力
科目で育成する 資質・能力	慣用表現、文法事項を理解し表現することができるようになる。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて表現することが出来るようになる。	情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現することができるようになる。	身近な出来事や日常的な話題について話伝えることができる。		考えの違う相手とも、客観的な事実をもって対等に議論できる。	困難かつ複雑な問題を細分化し解決しようとする。
評価の観点 の趣旨	文法を適切に使用し、表現することができる。 場面に適切な表現を使用することができる。		得た情報を整理し適切に表現することができる。 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。		相手に配慮しながら主体的、自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。		
評価の方法	単元テスト 定期考査	小テスト	定期考査	小テスト		小テスト レポート	発表 レポート

年間計画

単元	学習内容	配当時数	特に重視する資質・能力	評価の観点と規準
比較表現：more, the most	身近な行事について、英語で述べる事が出来る。	12	【表現力】身近な行事について書いたり話したりすることができる。	【思考・判断・表現】比較表現を用いて、身近な行事について書いたり話したりすることができる。
関係代名詞：what	自分がどういう人物なのか英語で伝える。	18	【表現力】自分のことについて適切な表現を用いて書いたり話したりできる。	【思考・判断・表現】関係代名詞whatを用いて自分がどういう人物なのか英語で伝えることができる。
間接疑問文	野生動物と自然について英語で述べる。	18	【関心力】野生動物や自然環境について適切な表現を用いて書いたり話したりできる。	【学びに向かう力・人間性等】間接疑問文を用いて、野生動物と自然について英語で述べる事が出来る。
名詞を後ろから説明する分詞	科学技術の発達と未来の社会について、英語で述べる。	16	【理解力】科学技術の発達と未来の社会について、適切な表現を用いて自分の考えを書いたり話したりすることができる。	【知識・技能】名詞を後ろから説明する分詞を用いて、科学技術の発達と未来の社会について、英語で述べる事が出来る。
to不定詞を含む表現	日本の伝統文化について英語で述べる。	12	【表現力】自分が考えた限取のデザインについて適切な表現を用いて書いたり話したりできる。	【知識・技能】to不定詞を含む表現を用いて、日本の伝統文化について英語で述べる事が出来る。
物語を読み、情景や登場人物の心情を読み取る。	まとまった文章を情景や登場人物の心情を考えながら暗唱する。	17	【表現力】情景や心情が相手に伝わるよう気持ちを込めて暗唱することができる。	【思考・判断・表現】まとまった文章を情景や登場人物の心情を考えながら暗唱することができる。
動詞の目的語になるif節	未来に残したい場所や景色について英語で述べる。	12	【関心力】未来に残したい場所や情景について自分の考えを書いたり話したりできる。	【思考・判断・表現】動詞の目的語になるif節を用いて、未来に残したい場所や景色について英語で述べる事が出来る。

備考

--